

# 令和5年度 大草小学校 学校評価集約版

令和6年1月29日

本表は、次のような基準で評価してもらった結果を集約したものです。

【4 よくあてはまる 3 ややあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない】

	評価内容	評価平均				
		保護者	児童	教職員	平均	
					R4	R5
めざす子ども像	お 大きな憧れを抱く大草っ子 子どもたちは目標に向かって何事にも前向きに取り組もうとしている。	3.6	3.3	3.3	3.5	3.4
	お 思いやりの心を持つ子（思いやり） 子どもたちに優しい思いやりの心が育っている。	3.4	3.6	3.9	3.5	3.6
	く 工夫して学び続ける子（自信） 子どもたちは、学力向上に向け、日々の学習に主体的に取り組んでいる。	3.0	3.6	3.1	3.5	3.2
	さ 最後までやり抜くたくましい子（挑戦） 子どもたちにしんぼう強くやり抜こうとするたくましい心と体が育っている。	3.3	3.7	2.9	3.5	3.3
重点項目	1 心の教育の推進 （学校・先生・私たち）は、子どもたちに思いやりや責任感などの豊かな心を育てようとしている。	3.5	3.6	3.9	3.8	3.7
	2 学力向上と授業改善 （学校・先生・私たち）は、複式授業の充実や、少人数のよさを生かしたきめ細かな指導で、学力向上に努めている。	3.5	3.6	3.8	3.7	3.6
	3 健康・体力の増進と安全で美しい環境づくり （学校・先生・私たち）は、保健安全教育や食育、体力増進と美しい学校環境づくりに努めている。	3.6	3.9	3.9	3.7	3.8
	4 体験活動の充実 （学校・先生・私たち）は、愛校心、郷土愛、望ましい仲間意識などを育てるため、積極的に体験活動を推進している。	3.5	3.7	3.9	3.7	3.7
	5 言語活動の充実や表現力の向上 （学校・先生・私たち）は読書の量や質の向上に努め、子どもの語彙力を伸ばしたり、発表機会を意図的に設定したりして、自己表現力の育成及び向上に努めている。	3.5	3.6	3.4	3.5	3.5
	6 生徒指導の充実 （学校・先生・私たち）は、子どもたちの規範意識を高め、基本的な生活習慣、集団の規律を身につけさせる指導とともに、家庭と連携した生徒指導を進めている。	3.7	3.9	3.2	3.7	3.6
	7 地域とともにある学校づくりの推進 （学校・先生・私たち）は、家庭・地域と積極的に連携したり、HP・学校・学級便り等で、情報を発信したりして、開かれた学校づくりに努めている。	3.6	3.8	3.9	3.8	3.8

コメントから

○充実した学校生活への感謝 ○小規模校特認校制度について大規模校への呼びかけ→詳細は次ページに

○教室エアコンの活用について→特に寒い日は児童が登校する前に入れるようにしています。

## アンケートから見えてきたこと

どの項目も昨年度同様3以上の評価割合が高く、小規模校の強みを生かした教育が実践できているものと嬉しく思います。そういう意味では、「地域とともにある学校づくりの推進」の項目が非常に高い数値であることが最も大草らしいともいえます。引き続き、日々の気づきや出来事を、学校だより、ホームページ、安心安全メール、学級通信などでお伝えしていきたいと考えています。

なお、今年度特に力を入れてきたのが、次のことです。

- ◇ 安心安全メールの有効活用。行事の途中経過報告。
- ◇ 運営協議会委員の皆さんによる授業参観。
- ◇ 地域教材・人材の発掘。

さらに今後は次のことに力を入れていきます。

- 新聞やケーブルテレビを活用して、大草の良さをアピールします。
- 新しく生まれ変わったホームページの更新頻度を上げていきます。
- 喜々津小学校区へのアピールを増やしていきます。

これは、小規模校特認校制度について周知が足りていないという声もいただいているからです。もっともっと大草の良さを知ってもらうことで、「こんな学校に通わせたい」と思ってもらえるように努力します。

また、課題も浮かび上がってきました。

「工夫して学び続ける子」という項目が「大人の目」から見ても低いことです。具体的には、「子どもたちは、学力向上に向け、日々の学習に主体的に取り組んでいる。」という評価項目です。子どもたち自身は3.6と高い評価です。おそらく、「宿題」を中心とした家庭学習への取組が努力不足だと大人が感じているのだと思います。家庭学習の取組を「やらされる宿題」から「自らすすんで取り組む自主学習」へとさらに意欲を高める手立てを増やしていきたいと考えています。今年度やってみた次のような取組は一定の効果があったと感じています。

- ◇ 縦割り班で自主学習ノートを共有して交代で提出する縦割り自学。
- ◇ 児童用タブレットで見ることができる、自学の紹介ページ共有。
- ◇ スキルタイムで「自学」に取り組む。

今後はさらに、子どもたちが取り組みたくなるような家庭学習の工夫をしていきたいと思っています。

- 自学コンテストの実施。
- HPや学校だよりでの紹介。
- ○○さんからの挑戦状。→先生はもちろん、子どもたちが作った課題を出し合う。

授業との関連も深く持たせることで、取組への意欲を高めていきたいと思っています。ご家庭でもがんばっていたらどしどし褒めてほしいと思います。また、教職員による評価結果が低い「最後までやり抜くたくましい子」については、職員間で事例を共有しながら次年度の改善につなげていきたいと考えています。

お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。